

AI 技術を活用した大丸神戸店での 来店顧客分析実証事業の実施について ～リアル店舗での DX 推進に向けた取り組み～

株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店（店長：小宅祥広）と株式会社さくらケーシーエス（取締役社長：神原忠明）ならびに神戸商工会議所は共同で、リアル店舗での DX 推進に向けた取り組みとして、**大丸神戸店において AI による画像解析技術を活用した来店顧客の属性や行動データの収集・分析を目的とした実証事業を 2月25日（木）より開始する。**

ぜひ取材いただき、紙面などでご紹介いただきますようお願い申し上げます。

■経緯

- ・大丸神戸店はこれまでも神戸商工会議所と連携し、「AIによる見込顧客の抽出」や「AIサイネージによるおすすめ土産品紹介」など、AIをビジネスに活用する実証事業に積極的に取り組んできた。
- ・株式会社さくらケーシーエスは、DXビジネスの拡大に取り組む中、新たなソリューションとして、AIによる画像解析技術の開発を進めていた。
- ・この両者を神戸商工会議所がマッチングし、大丸神戸店における来店顧客の属性や行動データの収集・分析に取り組むこととなった。

■実証事業概要

期 間：2021年2月25日（木）～数か月間 ※終了時期は未定

場 所：株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店（神戸市中央区明石町40）

利用技術：株式会社さくらケーシーエスの「AIによる画像解析技術」

- ・ディープラーニングを中心とした AI 技術を活用し、大量のデータを学習させることで、属性及び行動データを推定する。
- ・本実証事業により、AIによる画像解析の推定精度を高めるとともに、マスク着用の状態でも属性の推定が可能になることを目指す。

内 容：①大丸神戸店のエスカレーター付近にカメラを搭載した小型機器（以下、AIカメラ）を設置し、AIカメラで撮影した画像を AI による画像解析技術により解析することで、来店顧客の属性、人数、移動方向をリアルタイムに推定。

②推定データを収集・分析し、来店顧客の属性や行動を把握。

特 徴：①「AIカメラ」はネットワークから切り離された単独環境で動作するため、端末内での画像解析が可能。

②撮影画像はリアルタイムに解析し、推定データの生成後は即時に破棄する仕組み。

個人を特定可能な情報は保存せず、統計情報である推定データのみを保存することで、プライバシーに配慮した仕組みを実現。

備 考：①『AIカメラの設置・撮影（1日）』と『推定結果の分析・AI技術調整（1～2週間）』を1サイクルとし、複数サイクルの実施により、より精度の高い来店顧客データを取得する。

②AIカメラ設置場所（階）は固定せず、実証期間内に複数個所でのデータ取得を行う。

<実証事業イメージ>



■今後の展開

- ・本実証事業で解析・収集したデータと、大丸神戸店が保有するデータを組み合わせ、来店顧客の属性や時間帯など、さまざまな観点から統計的に分析する。
- ・得られた分析結果をもとに、新規テナント誘致や新サービス開発など、大丸神戸店が目指す魅力的な店舗づくりへの活用可能性を探る。
- ・神戸商工会議所は、本実証事業の成果を踏まえ、地元企業のDXをさらに推進していく。

以上

※常時、カメラ設置・撮影をしておりませんので、現地取材いただける場合は、事前に下記までお問い合わせください。

【本実証事業に関するお問い合わせ先】 ■神戸商工会議所 産業部 兵頭・竹下

TEL : 078-303-5806 E-mail : t-hyodo@kobe-cci.or.jp

■(株)大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店 PR 広報担当 長谷川

TEL : 078-331-8121 E-mail : kana.hasegawa@jfr.co.jp

■(株)さくらケーシーエス 技術統括部 安藤・山本

TEL : 078-391-7845 E-mail : q-tech@kcs.co.jp

【取材に関するお問い合わせ先】 ■神戸商工会議所 産業部 兵頭・竹下

TEL : 078-303-5806 E-mail : t-hyodo@kobe-cci.or.jp